

# みんなでつくる「コミュニティサポート」

-子どもを中心において、学校・家庭・地域の連携を一層推進し、  
みんなで力を合わせて活動するシステムづくり-

11月11日に、「平成15年度 第1回コミュニティサポート推進委員会」が開催されました。各学校区の代表者が集まり、「コミュニティサポート」についてのねらいやこれからの方針について、共通確認がなされました。また、二俣小学校区による、情報紙発行を中心とした活動報告がありました。

この取り組みは「子どもを中心において、地域の諸団体がそれぞれの枠組みを越え、みんなで力を合わせて活動するシステムづくり」を進めるために、行政と地域の方々が協議して進めてきました。

現在は、学校や地域にかかる事業の連携を強化し、学校の教育活動、地域活動を円滑に進める環境作りを行っています。

## 平成15年度の取り組み

### 1 コミュニティサポート委員会の創設

学校と地域の諸団体の代表者・地域住民が一緒になり、学校と地域の連携や地域間の連携を推進するため、各小・中学校区にコミュニティサポート委員会を創設します。ここでは、情報交換・人材活用・地域活動などの協議・連絡・調整を行います。

### 2 情報ネットワークの構築

コミュニティサポート委員会が創設されると、地域活動に関する情報が集約できるようになります。そこで、市川市WEBサイト内に「(仮称) コミサポ情報ネット」を開設するとともに「iちゃんネット」と連携を図り、インターネットを活用した情報発信を行います。

### コミュニティサポート

#### WEBサイトを公開!

コミュニティサポートって何?という疑問にお答えするために、この事業を紹介するWEBサイトを開設しました。

「ねらい」や「コミュニティサポート委員会」など7つのコーナーを設け、図入りでコミュニティサポートを紹介・説明しています。また、各学校区のコミュニティサポート委員会で作成されている情報紙なども紹介しています。ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.city.ichikawa.chiba.jp/net/kyouiku/cs/index.htm>

## 第16回 市川市特殊教育振興大会

平成16年1月28日(水)

午後1時~4時 於:市川市市民会館

○市川市の障害児教育の充実を図り、障害のある方への理解を広め、支援活動を推し進める大会です。

内容  
・生徒発表  
・記念講演「車いすテニスと私」  
パラリンピックシドニー大会日本代表

川島 德江 氏

※どなたでも自由に参加できます。参加費は無料です。

#  
#に喜び、  
#に歩もう、  
明日をめざして

# 教育 い　ち か　わ



■発行 市川市教育委員会  
〒272-8501 市川市八幡1-1-1  
TEL334-1111  
■企画編集 市川市教育センター  
〒272-0015 市川市鬼高1-1-4  
TEL320-3385  
FAX320-3352

「子ども達の夢を育むコ  
ミュニティサポート委員  
会」という情報紙を発行  
し、二俣小学校の全児童と  
関係団体の皆様に配布しています。この情報紙では、各団体が  
主催するイベントがたくさん紹介されており、地域の関係団体が協力して、子どもたちが活動できる多くの場を提供してい  
ます。

また、コミュニティサポート委員会では、活動の様子や問題点について率直な意見交換を行い、それぞれの団体が、熱い思いで子どもたちを育てていこうとする気持ちが伝わってくる集まりになっています。

今後は、学校・家庭・地域が連携した「あいさつ運動」の推進や団体間の協力活動、私学に通う子どもへの地域活動に関する情報発信を考えています。

## 活動報告

### 『わくわくチャレンジする児童の育成』 をめざして



大野小学校(渡邊武校長)では  
『自分が好き、学校が好き、地域  
が好き、大野わくわくKids!一生き  
方探し・夢探し』の研究主題  
で、各学級担任が学習指導企画  
書を作成し、生活科・総合的な  
学習の時間に取り組んでいます。

6年生のある学級では「大野小エネルギーパーク」という単元で、電気・電力について調べ、自校に新エネルギーを取り入れた発電施設を建設しようとする活動を開きました。この日はソーラーパネルで水槽のポンプを動かしたり=写真、ペットボトルの水車で豆電球の明かりをつけようしたりするなど、自分たちで考えた方法でこだわりを持って活動していました。

どの学級でも、瞳を輝かせて生き生きと活動する子どもたちの姿が見られました。

午後は、高階玲治ベネッセ未来教育センター所長、山下幸治PTA会長などが、会場の参加者とともに討議をし、「柔軟な感性、地域にいながら世界を見つめる気持ちを身につけてほしい」「日本の子どもは自分に自信がない」「親が子どもに手を出しそぎ。だから自分に自信が持てない」「できた時はほめる。子どもの細かなところを見てあげる」など、活発に意見が交わされました。

学校・家庭・地域の連携の強さを感じる一日でした。



11/28



